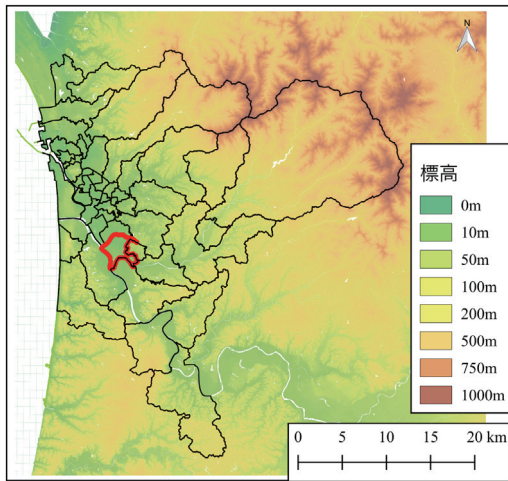


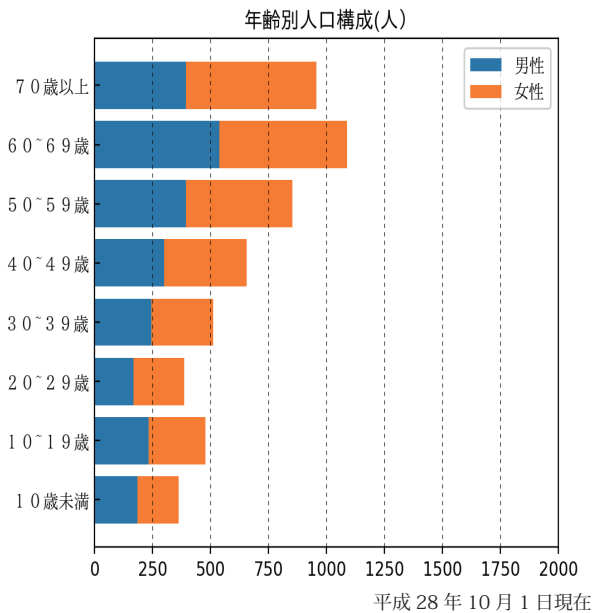
34：四ツ小屋小学校区

位置図



1 居住者の現況

人口	5,313 人
世帯数	2,030 世帯
65 歳以上人口	1,522 人
10 歳未満人口	361 人



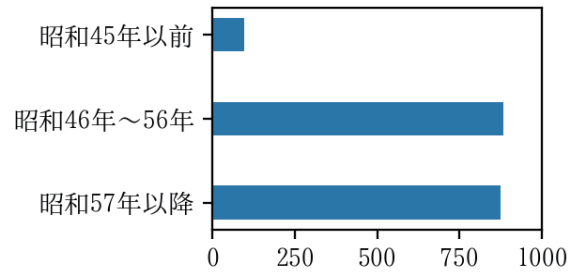
2 建物に関する指標

■ 構造別建物棟数(棟)

	棟
木造建物	1859
非木造建物	275

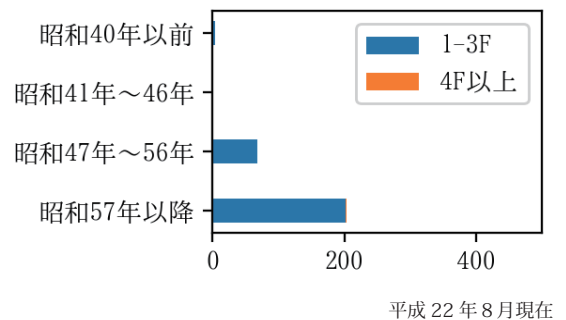
■ 建築年代別木造建物棟数(棟)

	棟
昭和57年以降	877
昭和46年～56年	885
昭和45年以前	97



■ 建築年代別非木造建物棟数(棟)

	1-3F	4F以上
昭和57年以降	202	1
昭和47年～56年	68	0
昭和41年～46年	0	0
昭和40年以前	4	0



自然的・社会的基本指標

旧秋田市南部の雄物川右岸(東側)に位置しており、平坦な地形となっている。地盤は沖積層が広く分布する。学校区では広く農用地として利用されているが、近年開発された住宅地が北部にあるほか、自然堤防上に集落が営まれている。人口構成は概ね年齢層が上がるにつれ構成比率が高まっている。65 歳以上の高年齢者層は、全体の 29% である。昭和 57 年以降に建築された建物が全体の 49% を占める。

3 自然災害に関する指標（平成 29 年 3 月現在）

■ 洪水

指定河川	雄物川		
浸水面積 (%)	71.2		
最大浸水深 (m)	ランク 4		

■ 土砂災害

* 土砂災害危険箇所

種別	箇所数	主な指定箇所
急傾斜地崩壊危険箇所	2	猿田堤沢、大杉沢
土石流危険渓流	1	井戸の沢
地すべり危険箇所	0	該当箇所なし
なだれ危険箇所	0	該当箇所なし

* 土砂災害警戒区域

種別	箇所数	主な指定箇所
土砂災害警戒区域	0	該当箇所なし
うち土砂災害特別警戒区域をふくむもの		

■ 地震および津波

* 地震（どこにでも起こりうる直下の地震：M6.9）

平均震度	震度 6 強	
(計測震度)	(6.06)	
震度 6 強以上となる面積 (%)	83	
液状化危険度ランク	5	
建物全壊率 (%)	9.1	

* 津波（秋田県沖の地震で A,B,C 領域が連動した場合）

浸水面積 (%)	0.2	
最大浸水深 (m)	2.3	

4 災害時要配慮者に関する指標（平成 29 年 3 月現在）

■ 要支援者関連施設（収容施設のみ）

種別	施設数
高齢者支援	4
婦人幼児支援	0
障がい者等支援	0

■ 幼稚園・保育所等

種別	施設数
保育所等	2
こども園	1
幼稚園	0

■ 学童支援施設

種別	施設数
児童館等	1

■ 学校等

種別	施設数
小学校	1
中学校	0
高等学校	0
大学・短大・高专	0
養護学校等	0

5 防火・防災施設に関する指標（平成 29 年 3 月現在）

■ 消防関連施設

消火栓数（箇所）	64
防火水槽（箇所）	15
消防車台数（台）	10
消防ポンプ数（台）	2
消防団員数（人）	47

■ 避難所／避難場所（別表参照）

災害種別	施設数
洪水	0
土砂災害	3
地震	3
津波	0
福祉避難所	0
津波避難ビル	0
津波警報サイレン	0

■ 救急・防災関連施設

種別	名称／箇所数
管轄消防署	秋田南消防署
管轄警察署	秋田東警察署
病院・医院数（歯科を除く）	1
最寄りの救急告示病院	秋田赤十字病院
自主防災組織数	15

自然災害時の危険要素

雄物川の氾濫によりほぼ全域が浸水すると想定されている。城下当场や上野が立地する自然堤防上の集落では 0.5m 未満、その他の住宅地では 3m 未満の浸水となるものとみられている。

丘陵地周辺の一部を除き、土砂災害の危険性はない。

地震動は、自然堤防上および丘陵裾部に比較して平野部でやや揺れやすいとされている。液状化の危険性は高い。津波の浸水については危険性は想定されていない。ただし、雄物川の河川敷については津波の遡上が懸念されるため、注意が必要である。

防災上の課題と対策

四ツ小屋小学校区は、北西部が住宅地域となっており、その他の地域は広く農用地を主体とした地域となっている。小学校区全体の人口構成としては、住宅地域とその他の地域では、構成内容が異なる可能性がある。地域の実情に沿った、きめ細かな防災対応が必要である。

指定避難施設のうち、洪水時に利用できる施設は本小学校区には無く、隣接する御所野小学校区の施設を利用することとなる。この場合、小学校区内のところによっては 3km 以上の避難距離となる。町内会または集落を単位として災害の種類に応じた地域の自主避難計画を検討し、その周知を図るとともに訓練などによってその実効性を確認するなど有効である。

--	--

■ 避難所・避難場所

施設	指定避難所	緊急避難場所					収容人員
		災害の種類（○のみ利用可）					
		洪水	がけ崩れ / 土石流	地震	津波	大規模火災	
四ツ小屋小学校グラウンド	x	x	○	○	x	x	6,435 人
四ツ小屋小学校（体育館）	○	x	○	○	x	x	326 人
南部市民サービスセンター (多目的ホール)	○	x	○	○	x	x	127 人

福祉避難所

施設	所在地	電話番号
（該当なし）		

津波避難ビル

施設	所在地	利用可能範囲	収容人員
（該当なし）			

津波警報サイレン

施設	所在地
（該当なし）	

